

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		放課後等デイサービス スマイルステップ羽沢横浜国大			公表日 2026年 3 月 10 日		
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・ 体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6	1		・適切なスペースを保てるよう 机を追加で出す等の工夫をして いる。	今後も適切な支援スペースが保てるよ うにしています。
	2	職員の配置数は適切であるか	5	2		・利用者の数と比較して適切だ とは思う。 ・適切と感じない時期があっ た。現在は良好。	学習時間に職員の数を増やせるとより 良い支援ができるので実施していま す。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配 慮が適切になされているか	2	3	2		・階段に手すりがないので、声かけ、 必要に応じて手を繋ぐなどの支援をし ます。
業務改善	4	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標 設定と振り返り）に、広く職員が参画 しているか	2	5			PDCAサイクルに全職員が参画できる よう会議の場を設けます。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアン ケート調査を実施して保護者等の意向等を把握 し、業務改善につなげているか	3	3	1		今回のようなアンケートを取り、意向 等の把握に努めます。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホーム ページ等で公開しているか	2	3	2		スマイルステップは4月開所のため今回 実施をしました。ホームページにあげた ら保護者様に連絡します。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務 改善につなげているか	2	3	2		今後、第三者評価の実施を検討しま す。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、そ の内容を業務改善につなげているか。	6	1			職員会議、面談を通して意見を伝える 機会を設けていきます。
適切 な支 援の 提 供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者の ニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後 等デイサービス計画を作成しているか	7				
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化 されたアセスメントツールを使用しているか	4	2	1		今後、アセスメントツールの作成を検 討します。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	3			職員会議等でチームで立案をしていき ます。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫してい るか	7				
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細 やかに設定して支援しているか	4	2	1		送迎、利用時間などニーズに合わせて 検討していきます。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を 適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を 作成しているか	6	1			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その 日行われる支援の内容や役割分担について確認 しているか	7				
16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、そ の日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点 等を共有しているか	7					
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹 底し、支援の検証・改善につなげているか	6	1			今後も記録を通して支援の検証、改善 に努めます。

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6	1			
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	5	1	1	基本活動の組み合わせを意識した活動設定をします。	
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	2	1		
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	5	1	1		
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2	3	1	無記入 1	現在受け入れがないので状況に応じて検討します。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		3	3	無記入 1 ・児童発達時の頃の内容を保護者にヒアリングしている。	児童発達支援、幼稚園、保育園等の頃の内容を保護者の方にお聞きするなどシームレスな支援に努めます。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		4	2	無記入 1 ・現在、卒業生無し	
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	3	3		
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	1	5		
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか		5	2		
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7				
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	2	3		ペアレントトレーニングの実施について検討いたします。	
保護者への説明等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	1			
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	1			
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		2	5		父母会の開催について検討いたします。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7				
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3	3	1		活動予定をHUGに掲載する対応を検討しています。
	35	個人情報に十分注意しているか	7				
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	1			

	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			7		地域の交流について、実施を検討していきます。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	2			
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	2			今後も定期的な避難訓練を実施します。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7				
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6	1			
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	1	1		保護者の方に報告いただいています。医師の指示所がある場合は共有頂きたい旨をお伝えします。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	2	1		ヒヤリハットは記載していますが、事例集をつくり、事故防止ができるようにします。